

＜糖尿病 2＞

糖尿病の影響は全身のいたるところに現れます。

とくに神経障害、網膜症、腎症の三つが起こりやすく、

三大合併症と呼ばれています。

①神経障害

手足のしびれ・麻痺、痛み、冷感、ほてり、脱力、生理不順

勃起障害、便秘、下痢、たちくらみ、汗をかきやすくなるなど

体中の神経が鈍り、さまざまな症状が現れます。

②網膜症

視力の低下、視野が欠ける、物がゆがんで見える

などの症状が現れます。成人の失明原因で最も多く

年間3000人が糖尿病により光を失っています。

③腎症

腎機能の低下により つかれやすい・だるいなどの症状や

足のむくみ、貧血が起こります。腎症が進み末期腎不全に

おちいると生命を維持するため人工透析が必要となります。

毎年約一万人が糖尿病性腎症により人工透析を新たに

受け始めています。

④その他

動脈硬化から心筋梗塞・脳梗塞のリスクが高くなる。

虫歯や歯周病になりやすい。感染症にかかりやすい。

足の壊疽により足を切断しなければならないこともあります。

* 自覚症状がないからといって糖尿病を放置すると

合併症の危険があります。

ポイントは血糖値のコントロールです！